

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成30年 9月19日（水）

### 2 確認箇所

- ・ 1号機原子炉建屋上部（1・2号機開閉所から確認）
- ・ 固体廃棄物貯蔵庫第7棟

### 3 確認項目

- (1) 1号機原子炉建屋におけるXブレースの切断作業
- (2) 補修ドラム缶の保管状況

### 4 確認結果の概要

- (1) 1号機原子炉建屋におけるXブレースの切断作業について

本日(9月19日)より、Xブレースの切断作業が開始されたため、作業状況を確認した。

- ・ クレーンでXブレース切断用の機器を吊し、作業が実施されていた。  
(写真1、2)



(写真1)  
1号機原子炉建屋西側  
(赤枠内がXブレース)



(写真2)  
1号機原子炉建屋南西側  
(赤枠内がXブレース)

- (2) 補修ドラム缶の保管状況について

ドラム缶の密封性が損なわれるような腐食を発見した場合は、補修をした後にコンテナに収納する手順になっている。東日本大震災以降に約160本の補修ドラム缶が発生し、固体廃棄物貯蔵庫に保管されていることから、保管状況について確認した。

- ・保管場所（固体廃棄物貯蔵庫第7棟）及び今回確認対象に選んだ補修ドラム缶が収納されているコンテナの状況は（写真3、4）のとおり。
- ・今回確認した補修ドラム缶は正面にピンホールが2ヶ所あり、さらにドラム缶底部にも錆が確認されたことから、補修後にコンテナに格納したとのことであった。
- ・確認の結果、コンテナには、補修したドラム缶の内容物等が記載されたシートが貼付されていた。また、目視で確認した限り、保管状況にも異常等は見られなかった。



（写真3）



（写真4）

## 5 プラント関連パラメータ等の確認

各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。